

議会だより

第72号

令和6年7月30日  
発行



議会だよりページ

# きもつき



肝付町消防操法大会 (令和6年6月16日)

# 新しい委員会構成等をお知らせします。

## 総務・文教委員会

下記の課が所管する事務事業の調査や財政の健全化に向けた調査、学校の環境整備等の調査を行います。また、請願・陳情の審査を行います。

名称	定数	任期	所管等(内容)
総務・文教委員会	7名	2年	総務課、企画調整課、宇宙のまちづくり推進課、デジタル推進課、税務課、住民課、会計課、教育委員会、選挙管理委員会及び監査委員の所管に属する事項並びに他の委員会の所管に属しない事項

委員長 前原 和幸      副委員長 富永 洋一

委員 松元 健作・宮後 竜一・恒吉 智彦・柳 一夫・有留 智哉



(左から) 松元・宮後・富永・前原・柳・恒吉・有留

# 産業・福祉委員会

下記の課が所管する事務に関する調査や請願・陳情の審査を行います。

名称	定数	任期	所管等(内容)
産業・福祉委員会	7名	2年	健康増進課、福祉課、農業振興課、林務水産商工課、畜産課、建設課、農業委員会、町立病院及び水道課の所管に属する事項

委員長 吉原 光      副委員長 田中 義家

委員 前田 美春・中原 稔・木村 實馬・益山 二郎・田布尾 重治



(左から) 益山・中原・田布尾・吉原・田中・木村・前田

## 議会広報委員会

議会の機関紙として、町政・議会活動等をわかりやすく町民にお知らせするため「議会だより」を年4回発行します。

委員長 松元 健作      副委員長 恒吉 智彦  
委員 前原 和幸・宮後 竜一・吉原 光・富永 洋一・柳 一夫



(左から) 前原・宮後・吉原・松元・恒吉・柳・富永

## 議会運営委員会

議会を円滑に、しかも効率的に運営するための委員会であり、議会運営の責任者である議長の諮問機関です。

- ・議会の運営に関する事項
- ・議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項
- ・議長の諮問に関する事項

に関する調査を行い、議案・請願等を審査します。

委員長 宮後 竜一      副委員長 柳 一夫  
委員 前原 和幸・松元 健作・吉原 光・田中 義家・富永 洋一

## 第1回 肝付町議会臨時会 (4月24日)

議案 令和6年度 肝付町一般会計補正予算 第1号

374万円を追加し105億5,025万円

能登半島地震に係る派遣職員旅費の増額

127万円

主なもの

スクールバス運行業務委託料

168万円

## 第2回 肝付町議会定例会 (6月7日)

議案 令和6年度 肝付町一般会計補正予算 第2号

4,685万円を追加し105億9,710万円

主なもの

コロナワクチン  
接種委託料

4,420万円

「稼ぐ力」を向上する  
スマート農業導入  
促進事業補助金  
(農業支援サービス事業緊急拡大支援対策)

1,496万円

設計監理業務  
委託料

(コスモピア内之浦の解体  
工事における、設計監理  
業務委託料)

924万円

## 第2回 肝付町議会定例会 (6月21日)

議案 令和6年度 肝付町一般会計補正予算 第3号

1億5,676万円を追加し107億5,386万円

定額減税  
補足給付金

1億1,605万円

主なもの

物価高騰低所得世帯  
支援給付金

3,375万円

# 緊急質問

## 国民宿舎コスモピア内之浦について

(吉原 光 議員)

- 質問の趣旨：耐用年数があと22年も残っている施設をなぜ壊そうとするのか。なぜ、事業者が希望するからという理由で解体撤去しようとするのか。しかも、その事業者が必ずしも運営をすると確定していないと言うのに。長年かけてきた問題を、地域住民にしっかりと説明して進めるべきではないか。



- 緊急質問を行うことに同意するかの表決：(賛成 12・反対 1)

前原	松元	宮後	吉原	田中	前田	中原	富永	恒吉	木村	益山	田布尾	柳
○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長（有留議員）については表決権なし

# 討論

## 令和6年度肝付町一般会計補正予算（第2号）

- 反対（吉原議員）「どんな施設ができるのかも何も決まっていないのに、なぜ解体しようとするのか。低予算で有効利用を図るべきだ。」
- 賛成（柳 議員）「訴訟に係る弁護士費用は認めて進めるべきだ。コスモピア内之浦は、多くの住民が求めている。早く進めていくべきだ。」
- 反対（中原議員）「議員が責任を持って議決した事項に不服を感じて訴訟されていますので、訴訟に関わる費用の負担は町民の血税ではなく、議決した議員が責任を持って、私は負担すべきだと思います。」
- 賛成（富永議員）「議会議決に対して司法は介入できない。」



- 表決：(賛成 8・反対 5)

前原	松元	宮後	吉原	田中	前田	中原	富永	恒吉	木村	益山	田布尾	柳
○	○	○	×	○	×	×	○	○	○	×	×	○

※議長（有留議員）については表決権なし



現在の国民宿舎コスモピア内之浦

## 議案に対する可否状況

### 令和6年度第1回臨時会（令和6年4月24日）

議案等	番号	件名	議決月日		議決要領 その他
同意第	1号	肝付町職員懲戒審査委員会委員の任命について	4月24日	水	同意
承認第	1号	肝付町税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	4月24日	水	承認
議案第	25号	令和6年度肝付町一般会計補正予算（第1号）	4月24日	水	原案可決

### 令和6年度第2回定例会（令和6年6月7日～6月21日）

議案等	番号	件名	議決月日		議決要領 その他
報告第	1号	令和5年度肝付町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	6月7日	金	報告
議案第	26号	肝付町国民健康保険病院事業の設置等に関する条例の一部改正について	6月7日	金	原案可決
議案第	27号	令和6年度肝付町一般会計補正予算（第2号）	6月7日	金	原案可決
議案第	28号	令和6年度肝付町特別会計介護保険事業費介護サービス事業勘定補正予算（第1号）	6月7日	金	原案可決
陳情第	1号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度負担率の引上げをはかるための、2025年度政府予算に係る意見書採択の陳情について	6月21日	金	採択
発委第	3号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度負担率の引上げをはかるための、2025年度政府予算に係る意見書について	6月21日	金	原案可決
議案第	29号	財産の取得について（追認）	6月21日	金	可決
議案第	30号	令和6年度肝付町一般会計補正予算（第3号）	6月21日	金	原案可決

## 陳情書

「教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度負担率の引上げをはかるための、2025年度政府予算に係る意見書採択の陳情」についてを採択

## 意見書

「教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度負担率の引上げをはかるための、2025年度政府予算に係る意見書」を可決し、内閣総理大臣、文部科学大臣、財務大臣、総務大臣宛に提出




 みやうしろ りゅういち  
**宮後 竜一** 議員  
 P. 9
 

- ・消防団活動について


 まえはら かずゆき  
**前原 和幸** 議員  
 P.10
 

- ・教育行政について


 なかはらみのる  
**中原 稔** 議員  
 P.11
 

- ・堆肥センターについて


 よしはら ひかる  
**吉原 光** 議員  
 P.12
 

- ・内之浦武道館について
- ・今後の学校の在り方について
- ・国民宿舎コスモピア内之浦について


 ますやま じろう  
**益山 二郎** 議員  
 P.13
 

- ・光通信事業について

※ QR コードから各議員の一般質問の動画を閲覧できます。

☆YouTube『肝付町議会』第2回定例会 中日①～③でご視聴できます。

## 一般質問とは

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求めること。掲載内容については、それぞれの質問者がまとめ、議会広報委員会が編集したものです。

年々団員数が減少している。このままでは初動の遅れにつながり、町民の生命・財産を守ることなどできなくなる。

宮後 竜一 議員



## OBの協力をもらう制度の導入を

**[町長]** 検討を進めていく。

**問**

肝付町消防団の定数は425人だが、現在の団員数は28人であり平均年齢は50.3才、そのうち60歳以上が72名です。また皆さん仕事に就いていらっしやるので、いざという時に出勤できる人は限られてくる。団員減少が続く中団員確保の対策は。

**答**

町のホームページ・ユーチューブによるPR活動や町広報誌への掲載、団員募集看板の設置、各分団の直接勧誘・各振興会長への加入促進の協力依頼などに取り組んでいる。また3.5トン以上の消防車両の運転が可能な準中型免許取得に係る経費の2/3以内を補助する事業もある。しかし高齢等に伴い退団する方が多いため、団員数は減少傾向で推移している。

**問**

消防団を引退した方々の豊富な経験

を生かして、無理のない範囲で活動できる、機能別団員（OB）の方々の協力をもらう制度の導入をやるべきでは。

**答**

経験のある消防団OBの方々は即戦力になるという観点からも機能別団員制度は有効な手段だと考えているので、導入済みの自治体の状況や消防団の意向を十

分に確認した上で導入への検討を進めていく。

**問**

出動時に負傷した場合の保険も検討してもらいたい。

**答**

制度を設計する際に検討する。

予算を伴うことだが、今の肝付町の消防団活動を維持するためには必要な制度であると考えている。

でしっかりと進めていただきたい。

※機能別団員制度

この制度は、消防職員OBや消防団員OBを採用し、火災の消火活動や大規模災害時の後方支援など、特定の災害任務だけに従事させる制度です。



みんなの支えで成功する操法大会

本年4月に就任された木村新教育長。その選任された理由と今後期待する事は何か？そして、新教育長に就任の抱負と、その期待にどう応え、どう進めていく考えなのかを問う。

前原 和幸 議員



## 町の教育行政の方向性は

### [町長] 教育全般においてDX推進を図る。

#### 夢を描き実現できる教育環境づくり

**問** 木村教育長を選任された理由と、教育長と教育委員会に期待されることは何ですか。

**答** 私どもが求めているのは、教育面における学校教育と社会教育のDX推進です。文科省より人材を派遣していただき、様々な分野で推進してきました。その事を継承できる人材として、木村教育長を紹介されました。福島県の教育事務所長、同大熊町の教育長、経済産業省の産業構造審議会教育イノベーション小委員会委員としてGIGAスクール構想、あるいはEdTech<sup>\*</sup>があるいはEdTechを生かす議論の中枢におられました。今後、教育、文化、スポーツ分野におけるデジタルシテイズンシップの育成に取り組ん

でいただきたい。

**問** 教育長就任の抱負は。

**答** 歴史と伝統、自然あふれる肝付町の教育行政を担う重責に、身を引き締め、経験を生かし、<sup>\*</sup>承継創造を理念とし、現場主義をモットーに、住民から信頼され、さらなる幸せに貢献することを使命とし、全力を尽くす所存です。

**問** 本町の教育全般における課題と解決策は。

**答** デジタルビジョンで示されたデジタルシテイズンシップの考え方を学校、住民目線で具現化し、時代をリードする人材の育成、持続的な地域づくりであり、学校教育の課題は、学びの基盤の基礎的な知識・理解の定着、思考力・創造力などの資質能力の育成です。デジタル技術を道具

として使いこなす支援や多様な学びの場の選択肢の拡大などを進め、立場や能力・年齢などを限定しない教育行政を進め、学校教育においては、タブレットなどのICT機器を活用した、個別最適な教科の学習の充実を図り、総合的な学習を通して、探求の学びを両輪とし、本町を担う人材の育成を、一層進めていく。



デジタルツールを使った授業風景

**問** 学校の規模適正化にむけた学校再編計画案についての考えは。

**答** 当事者である子ども、保護者、学校、そして地域住民の皆様からの丁寧な意見の拝聴と交換、適切な情報の発信と共有に努め、十分な準備期間を設け、学校再編計画案を作成してまいります。

<sup>\*</sup>GIGAスクール構想

児童・生徒一人一台のコンピュータと高速ネットワークを整備する文部科学省の取り組み。

<sup>\*</sup>EdTech

Education (教育) と Technology (科学技術) を組み合わせた造語で、テクノロジーを用いて教育を支援する仕組みやサービスのこと。

<sup>\*</sup>デジタルシテイズンシップ

デジタルツールを用いて責任ある市民として社会に参加するための知識や能力のこと

<sup>\*</sup>承継創造

先人から学びを引継ぎ、新しい価値を創り出すこと

内之浦堆肥センター周辺の住民がハエの多発に苦慮している。近隣住民と公害対策に万全を期すことを約束して整備した施設である。住民の環境衛生を維持するために約束は履行し、環境衛生を考慮すべきである。

中原 稔 議員



## 堆肥センターの今後について

### [町長] メンテナンスをやり長寿命化に

#### 機械器具の更新は

**問** 高山・内之浦堆肥センターは、両施設とも整備から20年近く経過している。機械器具の老朽化が進んでいるのではないか。機械の老朽化による故障の発生はないか。

**答** 高山堆肥センターで30件・内之浦堆肥センターで15件発生している。

**問** 堆肥の製造過程に重要な切り替えし作業において重機が故障し修繕が長引けば悪臭の原因になる。

**答** 重機の計画的な更新が必要ではないか。メンテナンスをやりながら長く使える様に努力している。またその経緯等見ながら順次整備していく。

#### 衛生管理について

**問** 高温多湿の季節になりハエや蚊が多発する時期になった。堆肥センターの防虫・防臭対策はどの様にされているか。

**答** 高山堆肥センターは不定期で、内之浦堆肥センターは定期的に消毒・防虫対策の薬剤散布を実施している。

**問** 対策はしているが住民からの苦情はないか。

**答** 高山地区は、昨年度は無かった。内之浦は、堆肥センターなのか分からないが、ハエが発生し、衛生害虫の苦情が出ている。

**問** ハエは、不快な思いをするだけでなく、病原菌媒介の原因になる。今後の対策はどの様に考えているか。

**答** 住民の衛生環境を考慮しながら対応を協議していく。

**問** 現地を調査したら生ゴミ裁断機・シャッター・天日乾燥施設など数年前から故障のため、稼働していない。主幹課は把握し、修繕費の予算要求はしているか。

**答** 把握しているが、予算の関係もあり、優先順位をつけて対応している。

**問** 近隣住民への公害対策に万全を期す事を約束して整備した施設である。地域住民の環境衛生を維持するために、今後どの様に進めていくのか。

**答** センターは長期的な運用と環境特性から施設の劣化が進んで行く。経年劣化した作業機械の更新は必要である。地域住民の衛生環境に考慮し対応する。



害虫などの侵入防止のシャッター (故障のため数年前から稼働していない)



天日乾燥施設 (レール変形により使用されていない)

人口減少により、町が消滅する問題にどう対処するか。町を収縮していく考えで良いのか。歯止めとなりうる施策を打つべきではないか。次世代に郷土愛を育み、どう繋いでいくかが重要ではないか。

吉原 光 議員



# 小規模校をなくしていくことが目的か

**[教育長]** 少人数教育の中身の充実を図っていく。

**問** 内之浦武道館の雨漏りの修繕について、令和5年12月議会にて、未だ雨漏りがあるため再度修繕を求めた。しかし現在、床に水が溜まり、床は隆起している状態だ。なぜこのようになっているのか。

**答** 屋根の修繕には、かなりの費用を要する。今後協議検討していく。



子供たちのために早く修繕をして欲しかった内之浦武道館

**問** 今後の学校の在り方に関する基本方針の中で、学校再編の基準となる年が本年となる、波野小

学校と岸良学園の再編計画等、どうなるのか。

**答** 現時点においては、いずれの学校についても学校の再編計画、案を含めて定めていない。

また、学習環境の整備、少人数を生かす学習系アプリやオンラインによる遠隔授業、ICTの活用など教育の充実に努めていきたい。

**問** 小規模校の利点を生かす取組みとして、特認校や山村留学制度の充実を図ること、また、不登校児童生徒の受け皿となるのではないかと考えるが、参考になる取組等を今後検討していく。

**壊すのは勿体ない  
コスモピア内之浦**

解体撤去費用は町が負担する。改修には何も出ない。これで広く公募をかけたと言えるのか。

**問** コスモピア内之浦の解体撤去の方針を出したが、これは公共施設等総合管理計画のどこに基づいているのか。

**答** 耐用年数だけではなく、建て替えるより、復旧する方が高額となる場合は解体除去する。また、利用する見込みのない施設は、解体除去するなど、安全の確保を図るといった内容だ。

**問** では、解体して建て替える場合の金額、改修して復旧する場合の金額はいくらか。

**答** 試算では表せない。

**問** それでは根拠となっていない。また、この施設を利用する見込みはないと言えるのか。

**答** 改修に8億かかるといふことで断念した。

**問** 最初の設計で出た数字は約4億、その後追加設計で約6億だ。贅沢を言えばきりが無い。

**答** 8億円かかるといふ根拠は、他に概算で1億5千万程度必要となる。

**問** 現時点で、優先交渉権者が必ずしも運営事業者となるとは言えないのに、なぜ解体の設計料を組むのか。

**答** 優先交渉権者が更地引渡しを希望した。

優先交渉権者（イグループ）  
ユーニーコーポレーション株式会社を代表企業とするグループ  
※構成する他の企業  
・おおすみ半島スマートエネルギー株式会社  
・株式会社南の太陽



22年もまだ耐用年数があるのに「キレイ！」

13億円かけ隔々まで網羅された光ケーブルも近い将来、張り替えが必要となる。莫大な予算が必要となり町財政に大きな負担が生じる。今、議論しその方策を明らかにすべき。

益山 二郎 議員



## 光の実績と管理、将来について

### 〔町長〕 民間移譲など検討を進める時期。

**問** 当初説明では、利便性向上により町内外より新規事業者の参入が期待できるとあったが13年経過した今、実績を問う。

**答** 実数として把握していない。

**問** 町内で通信販売等に利用している人は。

**答** 実数としてつかない。

**問** 町の産物は多種・多様に取り組みむべきと考えるが。

**答** 関係課とも協議しどんな形で取り組めるのか検討したい。

**問** 独居老人の安否確認に役立つとあったが。

**答** 民間のICT等を使用した見守りサービスに対し一部助成を運用している。現在、6世帯が利用している。

**問** 良い事業であるが実績として少なく思う。もっとPRを。

**答** 在宅介護支援センター等で聞き取りを行うなどしている。広報誌にも掲載している。

**問** テレビの難視聴地区解消の現状は。

**答** 光ケーブル利用で20組合474世帯が解消している。

**問** この設備が故障時の経費は受益者負担になるのか。

**答** 補修代として負担金は徴収となります。

**問** 国に働きかけ負担金の軽減を図るべき。

**答** 国や県の町村会で国に対し要望書を提出しているところです。

**問** 現在の加入率は。

**答** 事業所と個人を合わせ38.2%です。

**問** 雑木等が生い茂り、ケーブルに支障があるのでは。保守管理は。

**答** 外部委託して定期的に巡視を行い、現状確認をしている。

**問** 町は支障木等現状を把握しているのか。

**答** いくらかは確認している。台風通過後は巡回している。

**問** 張り替えには莫大な予算が必要となる。基金設立が必要では。

**答** 現段階では考えていない。

**問** 将来、光ケーブルの保守は町財政に大きな負担が生じると考える。

**答** 民間移譲などを検討し実行する時期ではないかと強く考えるが町当局の考えは。

**答** 光ケーブル整備実施の地方公共団体は、維持管理に係る財政的な課題が深刻化している。国の動向を見すえ民間移譲などの検討を進める時期と考える。



支障木撤去作業中の様子



作業終了後、耐用年数 20 年間保持のため必要

# 観光と経済の取り組みについて

## 産業・福祉委員会

### 調査報告

本町には風光明媚な大自然をはじめ、ロケットの打上げが行われる内之浦宇宙空間観測所や、約900年の歴史を持つ流鏝馬などの魅力あるものが存在する。しかし、その観光資源を町の経済や活性化につなげているのか、現状を調査とすることとした。

### 施設利用統計

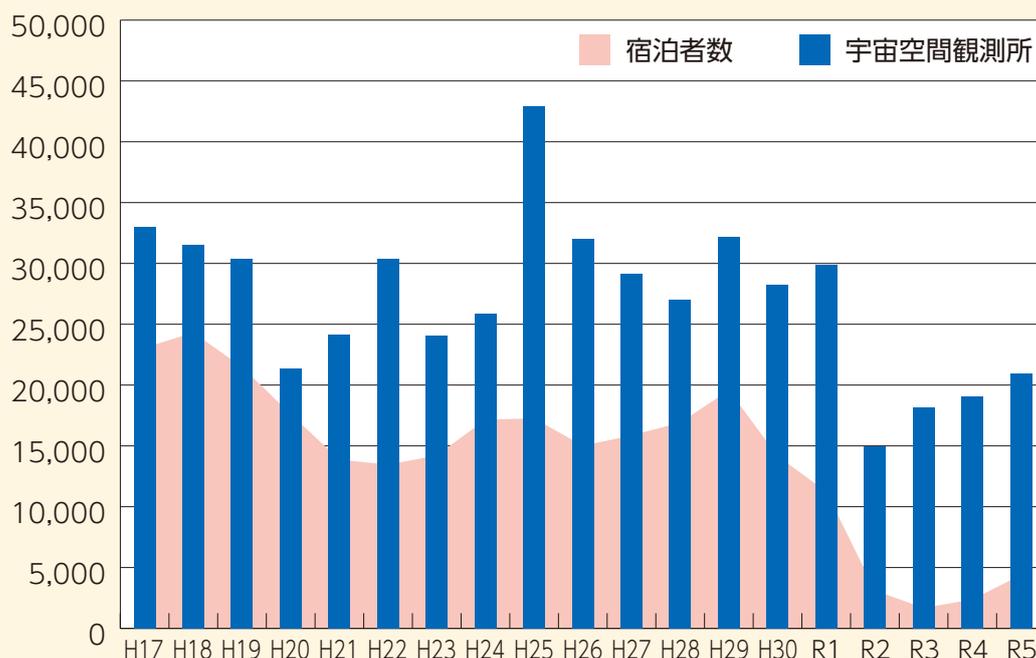
(人)

年	宇宙空間観測所	二階堂住宅、歴史民俗資料館、大隅アリーナ	イベント	観光案内所	宿泊者数	備考
H 17	32,968	48,615	80,000		23,063	
H 18	31,526	49,997	68,000		24,316	
H 19	30,403	54,136	46,501		21,480	
H 20	21,385	47,680	29,236		17,611	
H 21	24,139	57,949	34,752		13,865	
H 22	30,385	89,247	27,950		13,465	はやぶさカプセル公開
H 23	24,078	80,270	36,109		14,208	
H 24	25,858	54,561	40,266	1,725	17,160	肝付町観光協会設立
H 25	42,960	60,755	55,057	1,785	17,262	イブシロンロケット初号機
H 26	31,979	62,587	45,122	1,175	15,013	
H 27	29,149	56,926	50,522	889	15,862	肝付町合併10周年
H 28	26,999	50,658	31,926	679	16,913	イブシロンロケット2号機
H 29	32,176	40,168	43,643	964	19,569	イブシロンロケット3号機
H 30	28,285	46,934	46,216	1,054	14,166	イブシロンロケット4号機
H 31/ R 1	29,921	59,323	45,284	753	11,246	
R 2	14,966	41,258	0	448	3,118	※新型コロナウイルス感染拡大
R 3	18,143	50,998	1,585	650	1,673	※新型コロナウイルス(2年目)イブシロンロケット5号機
R 4	19,078	0	4,287	638	2,378	※新型コロナウイルス(3年目)イブシロンロケット6号機
R 5	20,937	63,988	41,676	769	4,385	コロナ規制緩和

※イベント:えっがね祭り(飲食店)、ロケット祭り、高山やぶさめ祭花火大会、高山やぶさめ祭、銀河マラソン、ロケット打ち上げ等

※宿泊者数:やぶさめ館、湯の谷温泉、コテージ叶岳、二股川キャンプ場、コスモピア内之浦(R 2.9より長期休館中)

## 宿泊者数と内之浦宇宙空間観測所見学者数



上記の表は、本町の観光施設の中で一番に見学者が多い内之浦宇宙空間観測所と本町の宿泊者数の関係図である。必ずしも宿泊者が内之浦宇宙空間観測所を見学するとは限らない。また、同様に見学者が必ずしも宿泊するとも限らないわけだが、平成25年のイプシロンロケット初号機による見学者数は突出しているが、両方グラフの波は、ほぼ同じ形となっていることが分かる。令和2年から現在までの宿泊者数の激減は、新型コロナウイルス感染症拡大とコスモピア内之浦の長期休館による影響と考えられる。

### 委員会からの意見

本委員会の調査において、委員全員が共通して感じたことは観光に対する遅れである。

所管課である林務水産商工課の説明では、昨年度林務水産課に商工が加わり、現在の状況は、商工会や観光協会の担当者との協議を始めたばかりであり、今後も意見交換をしていきたいとのことであった。

委員からの提案として、本所にも観光案内所の設置や物産品やお土産が一か所で購入できるような施設、特産品の開発やロケットを生かした活気ある町づくりを推進していくべき等の意見が出された。町は現在、地域商社設立（企画調整課）やロケットのまちづくり（宇宙のまちづくり推進課）に力を注いでいるが、特色ある観光振興を図るために、関係各課や関係団体と綿密な連携を図ることが必要であることは言うまでもない。

町は昨年度末に、肝付町観光基本計画を策定した。これは今後5年間の本町の観光に関する施策展開の考え方と、取組み方針を示した計画となっている。これまで以上に本町の観光資源を十分に生かし、交流人口の増加や本町の活性化が図られるよう期待したい。

# 「傍聴者のこえ」

傍聴者の数 延べ人数 31名  
4月臨時会 (4月24日/4名)  
6月定例会 (6月7日/8名  
6月14日/8名)

6月13日/6名  
6月21日/5名

子育て支援について、生活支援も必要だが地域に定住する若者の環境づくりが必要では。働く場所、子育てしていける地域づくり等。

コスモピアの再開について、4月25日の南日本新聞に消滅恐れ市の町村が公表されました。我が町も社会減対策の必要性の分析結果が出ています。現状を見つめてほしい。「負の遺産」を残すのでは。

「イネムリ」している議員がいる。

町職員も自分の仕事する件については傍聴すべき

農業、漁業も元気がない。議会、当局もこの地で生活していける議論と行動を。



政治倫理審査会の辞職勧告に対し名誉棄損として490万の賠償請求提訴がなされている。議員として保身だけでなく反省の姿を。

※議会中の傍聴意見を掲載しました。

## 編集後記

夏空がまぶしい季節となりました。皆様、いかがお過ごしでしょうか。

この夏はフランスのパリでオリンピック・パラリンピックが開催されます。鹿児島県ゆかりの選手たちなどのような活躍を見せてくれるのか楽しみです。

近年、世の中には大量の情報が溢れ、またそれに埋もれる情報もたくさんありますが、発信側の思いだけが先行するのではなく双方のチャンネルが合うように、受け取る側の目線に立った情報発信が必要であると感じています。町民の皆さんが議会についてのどういった情報を欲しているのかといったことを様々な機会を通じて確認させていただきながら、より親しみやすく有用な「議会だより」を目指して工夫を重ねていきたいと思えます。

今年度より2年間広報委員会の委員長を務めさせて頂きます。委員構成も変わり新たなメンバーと共に頑張りたいと思いますのでどうぞよろしくお願ひ致します。

最後になりますが、今年も折返し地点を過ぎ、下半期に突入しました。猛暑の毎日が続きますが、夏バテをしないようにお過ごしください。

文責 松元 健作

第72号

◆発行 肝付町議会 ◆編集 議会広報委員会

TEL 0994-65-2511 (内線 1263) ・0994-65-8431 (直通) FAX 0994-65-2507  
肝付町ホームページでも、ご覧いただけます。 URL <https://kimotsuki-town.jp>



肝付町議会トップページ